

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表：2024年 7月

事業所名 放課後等デイサービス虹色YELL

保護者等数(児童数)16

回収数 11

割合68%

	チェック項目	実数					割合			
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	合計	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	8	3	0	0	11	73%	27%	0%	0%
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	8	1	0	2	11	73%	9%	18%	0%
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	2	1	2	11	55%	18%	9%	18%
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	9	2	0	0	11	82%	18%	0%	0%
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	8	3	0	0	11	73%	27%	0%	0%
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	1	2	2	11	55%	9%	18%	18%
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11	0	0	0	11	100%	0%	0%	0%
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	8	2	1	0	11	73%	18%	9%	0%
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10	0	1	0	11	91%	0%	9%	0%
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	1	4	3	11	27%	9%	36%	27%
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	2	0	1	11	73%	18%	0%	9%
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	7	2	1	1	11	64%	18%	9%	9%
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10	1	0	0	11	91%	9%	0%	0%
	14 個人情報に十分注意しているか	8	2	0	1	11	73%	18%	0%	9%
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8	1	1	1	11	73%	9%	9%	9%
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	0	1	2	11	73%	0%	9%	18%
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	6	4	0	1	11	55%	36%	0%	9%
	18 事業所の支援に満足しているか	8	3	0	0	11	73%	27%	0%	0%

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表：2024年 7月

事業所名 放課後等デイサービス虹色YELL

保護者等数(児童数)16 回収数 11 割合 68%

	チェック項目	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか		個室やパーテーションもあります。その都度、ご用意に応じて対応します。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか		職員間で情報を共有したり、意見交換を行い、一本化して支援が出来るように努めています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	段差などはあるが自分及び子供は特に困っていない。	トイレのみ段差があるため必要がある際はサポートや改善をいたします。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか		全職員が同じ支援が出来るように会議や日々の業務終了後に話し合いの時間を設けています
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか		もの作りの活動の時間を増やしていきます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		図書館や児童館などを利用して交流する機会を設けています。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか		契約時、重要事項説明の中で不安がないように細かく説明を行なっています。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか		こどもの状態をしっかり把握し療育につなげることが大切だと感じております。職員間での共有も徹底し対応いたします。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか		定期的に面談を行っています。また送迎などで保護者にお会いした際に相談をしています。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	カフェがあるので定期的に交流会などがひらあかれるとよいと思う。	保護者会等の設置はしておりませんが、夏祭り・遠足・餅つき大会などのイベントを毎年計画し、交流の場となるようお声がけをさせていただきます。(新型コロナウイルスのため現在は中止しています)
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		苦情がある場合は迅速適切に対応していきます。事業所間で情報共有をおこない、改善につなげていきます。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか		管理者及び職員が随時、保護者の方と日々の様子や情報を交流し続け、情報を共有します。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか		毎月発行の「にじ」・行事予定・イベント情報などを発信しております。毎日更新するブログでは日々の活動を詳細にお伝え出来るようにしております。また、ホームページ上で自己評価結果・事業所評価の集計結果の公表を行っています。
14 個人情報に十分注意しているか		十分に気を付けております。定期的に研修を取り入れていきます。	
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか		マニュアルは策定しており、契約時・重要事項説明書 書類内容変更時にご説明をさせていただいております。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか		定期的に避難訓練の実施、活動の中でも災害について行っております。(年に2回、3月と9月には避難訓練も実施)
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか		楽しく通所していただける様、今後も職員一同で活動内容などを工夫していきます。
	18 事業所の支援に満足しているか		より満足してご利用していただけるように努めていきます。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせる実施されることが想定されている。